

効率がいい暗記方法

山本 晃大 青井 優樹 大森 一哉 奥野 聖人

要旨

「書く」「音読する」「見る」の3つの暗記方法を試し、結果を平均化してどの暗記方法が最も点数が高いかについて調べたところ、「書く」という暗記方法が最も点数が高くなった。

1 序論

塾などで、先生から「英語は書いて覚えなさい」や、「読んで覚えろ」など、いろいろな暗記法を言われたが、結局のところどの暗記方法が最も覚えやすいのかが気になった。そこで、「書く」「音読する」「見る」の3つの暗記方法を英語、国語、社会の3つの分野でそれぞれ試し、それぞれの結果を平均した上で、その数値を比較した。

2 仮説と調査方法

(1) 仮説

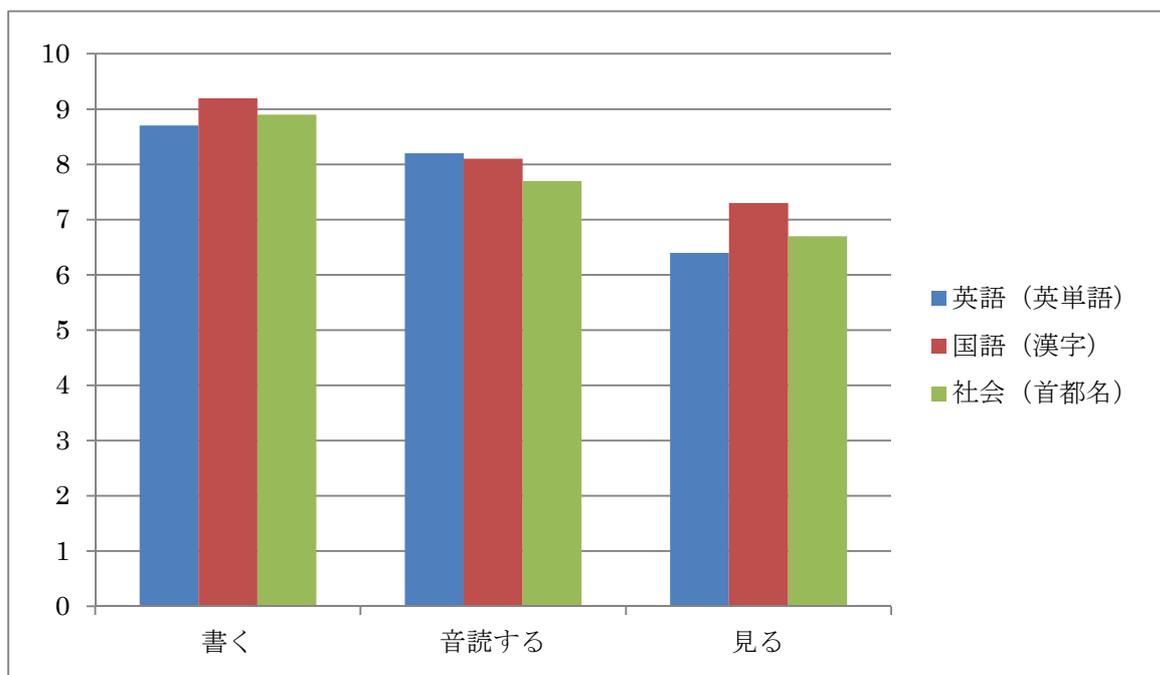
普段は英単語や漢字を書いて覚えることが多いことから、「書く」という暗記方法が最も効率が良いのではないかと考えた。

(2) 調査方法

英語（英単語）、国語（漢字）、社会（首都名）の3つの教科について、それぞれ書く・読む・見るの3つの暗記方法を実践し、結果を平均し、比較した。

3 調査結果

結果を平均した数値をグラフと表に表したものを次に示す。数値はいずれも10点を満点とした点数である。



	書く	読む（音読）	見る
英語（英単語）	8.7	8.2	6.4
国語（漢字）	9.2	8.1	7.3
社会（首都名）	8.9	7.7	6.7

調査結果から、最もよい暗記の方法は「書く」ということであることが分かった。

4 結論

「書く」が最も結果が良くなった理由を考えたところ、手を動かすことによって脳に良い影響が及ぼされたためなのではないかという結論に至った。また、残り2つの方法の方が結果が良くなった人もいることが分かった。今回の調査では「書く」という方法が最も良い暗記方法という結果になったが、残り2つの方法の方が結果が良かった人もいたことから、一般的には「書く」という暗記方法が最も効率が良いが、中には「音読する」や「見る」という暗記方法の方が覚えやすい人もいるのではないかという結論に至った。したがって、「書く」ことだけにこだわらず、「音読する」や「見る」などの他の暗記方法も試し、自分に最も合った暗記方法を見つけることもまた、良いと思われるだろう。

*謝辞 今回の調査に協力してくれた生徒に感謝します。